

都市再生整備計画（第5回変更）

とんだばやしえきみなみ
富田林駅南地区

おおさかふ とんだばやしし
大阪府 富田林市

平成22年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	大阪府	市町村名	とんだばやし 富田林市	地区名	とんだばやしえきみなみ 富田林駅南	面積	31 ha
計画期間	平成 17 年度 ~ 平成 21 年度	交付期間	平成 17 年度 ~ 平成 21 年度				

<p>目標</p> <p>大目標 豊かな自然と歴史に育まれた快適都市をめざして一寺内町を核とした地域の活性化、来街者が集まり賑わいのあるまちづくり</p> <p>目標① 寺内町の貴重な歴史的・文化的環境と生活環境の改善を図り、より高い質の快適環境の保全・創出をめざす。</p> <p>目標② 市の玄関口にふさわしい交通結節拠点として、又寺内町へのアクセスとして駅前広場の整備を図ると共に、街路等の整備により交通安全性・歩行者の快適性の向上を図る。</p> <p>目標③ 商業の活性化をはかり富田林市及び周辺町村の中心的市街地としての賑わいを再生する。</p>
--

<p>目標設定の根拠</p> <p>まちづくりの経緯及び現況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富田林市は大阪府の東南部に位置し、大阪都心部から約20kmの距離にある。歴史的に当地区は古くから南河内の中心的な機能を有し、周辺町村及び本市の中心市街地として生活・交通の拠点としての玄関口的役割を果たしてきた。 ・富田林・寺内町は16世紀宗教自治都市として形成され、歴史的町割、町家、町並みがよく保存されてきたところである。当地区では約20年前より地元住民および専門家による町並みを生かす熱心な取り組みがなされてきたとともに、平成9年には府下唯一の重要伝統的建造物群保存地区に選定され歴史的町並みとしての位置づけが明確化されることになった。 ・駅前と重要伝統的建造物群地区(寺内町)とを結ぶアクセス道路、及び玄関口となる駅前広場等周辺の都市基盤整備が遅れており、又駅前広場が未整備のため市民・来街者からの要望・苦情も多く快適性・安全対策が不十分である。 ・又、沿道商店会としても後継者不足、来街者の減少等により空き店舗が増加し活力が低下している。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的景観がよく残る街並みの保全及び、観光・見学・市民交流の場として、寺内町へのアクセス道路、情報提供等の整備、又地元組織の自主性をもった組織運営が望まれる。 ・市民、来街者の快適性・安全性確保のため、街路・駅前広場等の都市基盤整備が必要である。 ・商店会として後継者不足、来街者の減少等により空き店舗が増加しており、商店会組織による魅力的、快適なまちづくりによる活性化が望まれる。 <p>将来ビジョン(中長期)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寺内町の歴史的資源を保全しつつ、中心市街地としての機能を回復し、快適な都市空間の形成を目指す。 ・富田林市総合計画において、当地区は富田林市の中心市街地として市民生活拠点及び玄関口として位置づけられている。 ・富田林市都市計画マスタープランにおいて、まちづくりの目標として歴史的まちなみと石川や保存樹木など自然的景観と中心性の高い市街地の調和をめざす。また、多くの市民利用施設が集積するシンビックゾーンとして、福祉のまちづくりを促進し、快適な市街地にしていくが方針とされている。
--

目標を定量化する指標								
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度	
来街者数	人/年	寺内町(杉山家住宅)に立ち寄る人数	入込み客数が多くなることにより、観光・交流・地域活性化を図る。	10,000	平成16年度	30,000	平成21年度	
駅前広場満足度	1~5段階	駅前広場における満足度(満足度アンケートによる)	駅前広場の整備により満足する環境改善を図る。	2.26	平成16年度	3	平成21年度	
NPO等活動団体数	団体	地域のNPO等活動団体数	観光・交流・地域活性化を図る、まちづくり活動組織を支援する。	1	平成16年度	3	平成21年度	
空き店舗解消	件	有効利用された空き店舗数	空き店舗の活用等企画、運営のためのまちづくり協議会組織を設立し、中心市街地としての賑わいの再生を目指す。	0	平成16年度	6	平成21年度	

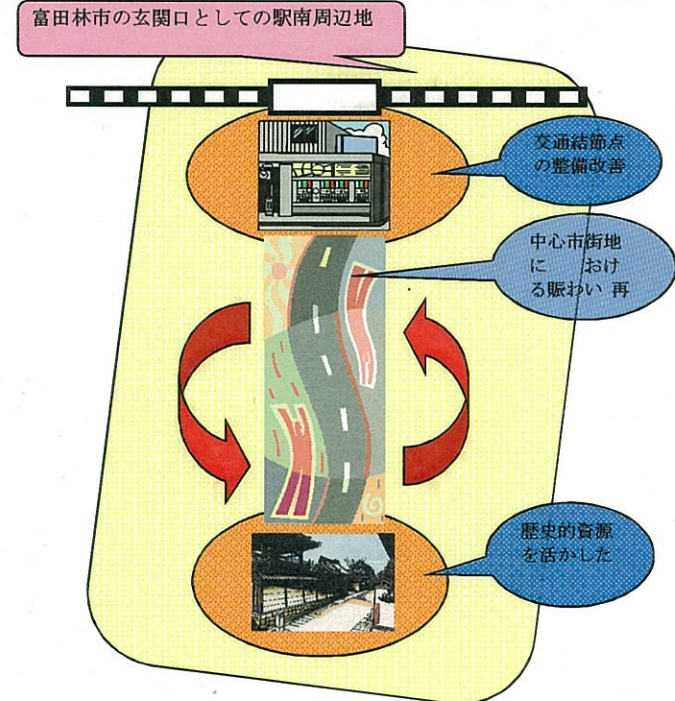
都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>・整備方針①(寺内町の貴重な歴史的・文化的環境と生活環境の改善を図り、より高い質の快適環境の保全・創出をめざす。)</p>	
<p>・(仮称)まちづくりセンターの建設により、地域の交流や研修、イベントなどコミュニティ活動の拠点及び来訪者の交流拠点として活用を図る。</p>	街なみ環境整備事業(関連事業)
<p>・町家の修理・修景・街路灯の設置を図る。</p>	街なみ環境整備事業(関連事業)
<p>・自主性を持って活動できるボランティア活動組織をつくり、来訪者と学習地区としての機能充実を図ると共に、子どもから大人対象の寺内町の歴史を学ぶワークショップを開催し、継続的な街並み保全への意識の醸成を図る。</p>	地域創造支援事業(提案事業)
<p>・観光客誘導と市民との交流、商店会活性化のためアクセス通り及び寺内町の主要観光ルートの整備、照明灯の設置を図る。</p>	高質空間形成施設整備(基幹事業 カラー舗装)
	高質空間形成施設整備(基幹事業 照明灯設置)
<p>・地元住民等と連携の上、寺内町を活かしたまちづくりビジョンを推進する為のまちづくり市民協働プログラムを策定する。</p>	まちづくり活動推進事業(提案事業)
<p>・整備方針②(市の玄関口にふさわしい交通結節点として、又寺内町へのアクセスとして駅前広場の整備を図ると共に街路等の整備により交通安全・歩行者の快適性の向上を図る。)</p>	
<p>・本市の玄関口を形成するために、駅前広場拡張整備により駅前空間づくり、利便性の向上を図る。</p>	道路(基幹事業 駅前広場)
<p>・整備方針③(商業の活性化をはかり富田林市及び周辺町村の中心的市街地の賑わいを再生する。)</p>	
<p>・沿道商店会の来街者増と機能拡充のため、空き店舗の活用、各種イベント等企画、運営のためのまちづくり協議会を設立する。</p>	地域創造支援事業(提案事業)、商業活性化総合支援事業(関連事業)
<p>・若年層を対象とした、事業継承や創業に繋げるための後継者育成塾の開催を図る。</p>	経営改善強化事業(関連事業)

その他

○事業終了後の継続的なまちづくり活動

- ・寺内町関係者の協議に基づき、町の維持、管理活動、観光案内、イベント等活動を継続的に進める組織となる(NPO等法人)を主体として、歴史的街並みを生かすまちづくり活動や人材育成活動を推進していく。
- ・商店会組合員による組織(まちづくり協議会)で空き家・空き店舗対策を進め商店会の賑わいを再生して行く。
- ・寺内町の修理・修景を引き続き推進していく。
- ・駅前周辺の路上駐車対策の啓蒙・啓発活動を図る。
- ・駅南地区商店会のイベント等の開催により活性化を図る。
- ・子どもから大人対象の寺内町の歴史を学ぶワークショップの開催。
- ・駅前周辺商業活性化基本構想に基づく施策の推進を図る。



都市再生整備計画の区域

富田林駅南地区(大阪府富田林市)

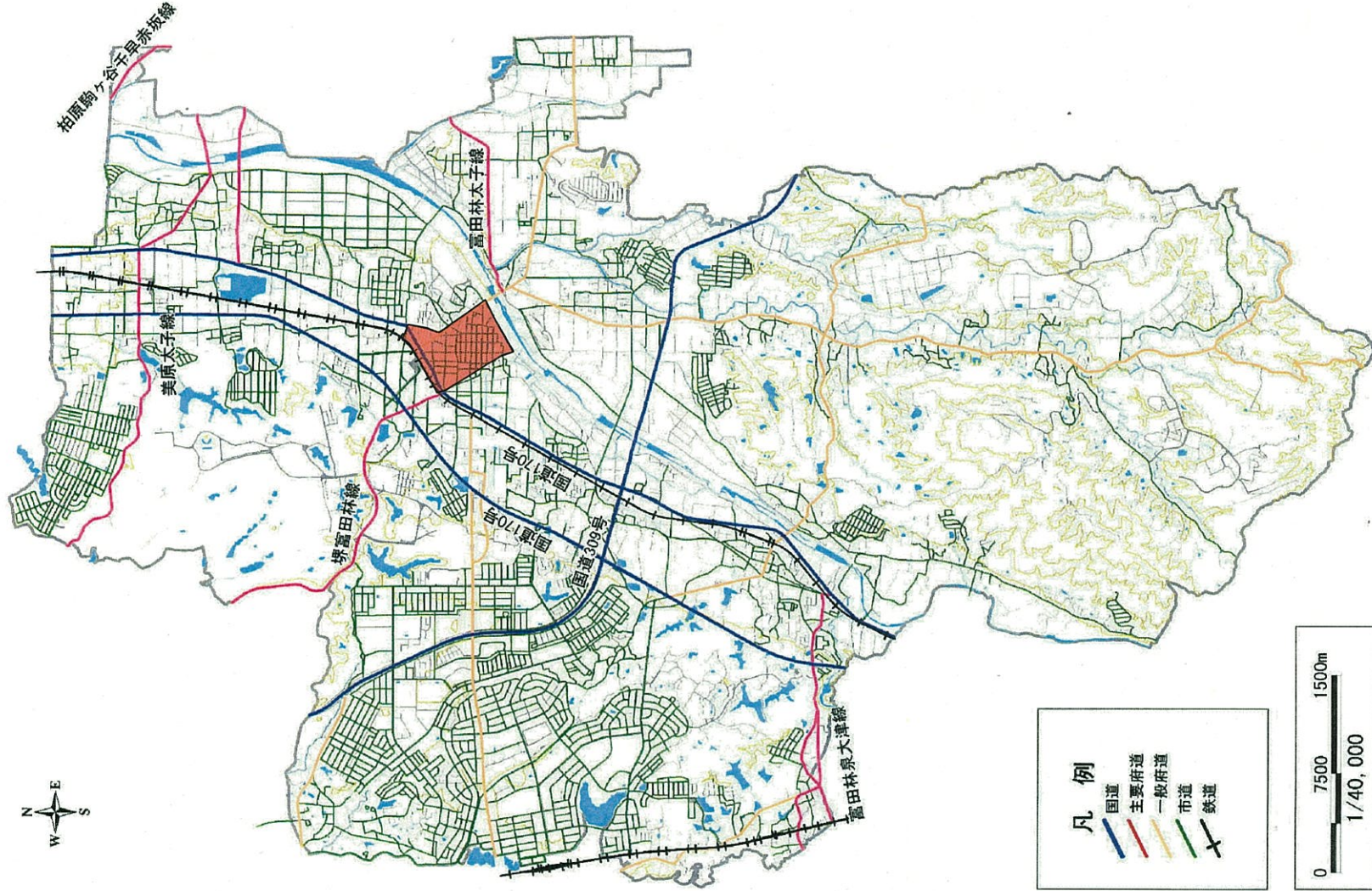
面積

31 ha

区域

本町、富田林町、谷川町、若松町1丁目の一部

※ 計画区域が分かるような図面を添付すること。



富田林駅南地区(大阪府富田林市) 整備方針概要図

目標	豊かな自然と歴史に育まれた快適都市をめざして寺内町を核とした地域の活性化、来街者が集まり賑わいのあるまちづくり	代表的な指標	来街者数 (人/年)	10,000 (17年度) → 30,000 (21年度)
			NPO等活動法人 (団体)	1 (17年度) → 3 (21年度)
			駅前広場満足度 (1~5段階)	2.26 (17年度) → 3 (21年度)

